

## 【事業所向け】 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：【音の森あさひかわ永山】

実施日：2026/3/9

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか（基準は児童10人に対し職員3名）	○			
	③	療育空間は本児にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がい特性に応じた事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための計画⇒実行⇒評価⇒改善（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価の導入を検討するとともに、評価結果を職員間で共有し、具体的な業務改善につなげていきたい。
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが話し合いのもとで計画的に進められているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	○			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に参画しており、今後も子どもの状況に応じて適切な職員が参加するとともに、会議内容を職員間で共有し支援の質の向上につなげております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、 <b>保護者のニーズがあった場合</b> 、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当  非該当
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行時、保護者の要望があった場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			保護者のニーズに応じて専門機関との連携を検討するとともに、必要に応じて助言や研修の機会を活用し、支援の質の向上につなげております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を求められている場合、対応できているか	○		○	2月に地域に向けた体験会を開催しており、次年度に向けても地域交流イベントを計画するとともに、地域の子どもの関わり合いの機会を通して、相互理解の促進と関係構築につなげております。
	㉗	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○			
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会や茶話会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			6月、10月に茶話会を開催しており、今後も保護者会や茶話会等を継続的に実施するとともに、保護者同士の情報共有や交流の機会を促進し、連携の強化につなげております。
	㉝	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			オトモリ通信を2か月に1回発行・配信しており、今後も活動概要や行事予定等の情報発信を継続するとともに、内容の充実を図り、保護者への分かりやすい情報提供につなげております。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事(ワークショップ)に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			見学体験会や移行児童の慣らし療育を祝日に開催しており、今後も地域住民への参加機会を設けることで、事業所の理解促進と地域との関係構築につなげております。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルに基づき内部研修を実施しており、今後も職員への周知徹底を図るとともに、必要に応じて保護者への情報提供を行い、安全対策の強化につなげております。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			6月に火災、9月に地震の避難訓練を実施しており、今後も定期的に各種災害を想定した訓練を継続するとともに、実施後の振り返りを行い、安全対策の強化につなげております。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	○			虐待防止委員会を設置し研修を実施しており、今後も職員への周知徹底と研修機会の確保を継続し、虐待防止への意識向上と適切な支援の提供につなげております。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、 <b>保護者の要望に応じて</b> 医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2026/3/31

事業所名：放課後等デイサービス 音の森あさひかわ永山

対象人数（保護者）64人 回答者数 46人 回収 71.9%

	チェック項目	ご意見					ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わから	ご意見	
環境・体制整備	1	41	2			3	基準値以上の十分な活動スペースがございます。施設見学会も実施しておりますのでお気軽にお越しください。
	2	43	2			1	保育士、児童指導員、専門職員を常勤換算4名以上を常時配置させて頂いております。
	3	40		1		5	段差への手すり設置やカーペットによる動線の可視化、プログラム表や送迎ボードの活用により見通しを持てる環境づくりを行っており、今後も子どもにとってわかりやすく安心して過ごせる構造化された環境整備に努めております。
	4	39	1			6	共有する楽器や教材は毎回消毒をするよう心掛け、換気や温度・湿度管理も定期的に行っております。
適切な支援の提供	5	44	2				小集団でのグループ活動になる為、個別療育とはいきませんがお子さんの発達にあわせた対応・支援を心掛けております。
	6	44	1			1	次年度はイベント行事やレクリエーションなども企画して行きます。
	7	45	1				お子さま一人ひとりの特性や日々の様子を丁寧に把握し、保護者さまのお気持ちやご要望も踏まえながら、課題や支援の方向性を検討した上で個別支援計画を作成しております。今後も定期的な見直しを行いながら、お子さまにとってより適切な支援となるよう努めてまいります。
	8	45				1	今後も保護者の皆さまと共有しながら、お子さまの成長につながる計画となるよう丁寧に説明し、必要に応じて見直しを行ってまいります。
	9	44	2				お子さまの様子や成長に応じて支援の振り返りを行い、必要があれば計画の見直しを行う事で、より適切で継続性のある支援に繋げてまいります。今後も保護者の皆さまと連携しながら、お子さまの成長を大切に支えてまいります。
	10	44	2				構造化された支援プログラムを実施しております。プログラム内容は毎月、会議にて協議させて頂いております。
	11	17	6	5		18	地域の子どもたちとの交流を目的に利用をしているわけではないので、交流が無くても問題ない。
	12	44	2				帰りの送迎時、どの様に過ごしていたかなど説明がないままサインを待ちそのまま帰る職員がいる。『今日も元気でした』で終わる職員もいる。丁寧に説明してくれている先生もいるなかで温度差を感じる。携帯を見れば内容は分かりますが、帰宅時、親とのやり取りの統一はしていないのでしょうか？
	13	45	1				個別支援計画と一緒に確認しながら、お子さまの支援内容について分かりやすくお伝えすることを大切にしております。ご家庭の様子やお気持ちも伺いながら、共通理解を深めていければと考えております。
	14	41	3			2	オンライン講演会や見学会での情報提供の機会を設け、開催案内を事前に周知します。参加が難しいご家庭へは資料共有を行います。また長期休み期間には療育参観もご案内しておりますので宜しくお願い致します。
15	45	1				日々の活動や体調や気持ちの変化、成長の様子などを共有しながら、お子さまの健康や発達状況について共通理解を深められるよう努めてまいります。	
16	45	1				日頃の様子や成長について振り返りながら、ご家庭での関わり方や困りごとについて一緒に考え、必要に応じて柔軟に対応させていただきます。	
17	44	1			1	日々の関わりの中で、お子さまの思いや背景を受け止め、信頼関係を大切にしながら、温かく継続した支援に努めてまいります。	
18	40	2			4	今年度も保護者会(茶話会)を開催させていただきました。今後も様々なニーズにあわせた交流の機会を検討させて頂きます。	
19	42	2			2	相談しやすい環境を整えるよう信頼関係の構築をしていきたいと思っております。	
20	45	1				お子さまや保護者の皆さまとのやり取りを大切に、安心していただけるよう、分かりやすい説明と丁寧な情報共有を心がけております。何かありましたら、いつでもご相談いただければと思います。	
21	44	2				2か月に一回、通信を発行致しております。また今年はインスタグラムも開設し情報提供を行っております。	
22	42	2			2	個人情報の取扱いには十分に注意を払っておりますがお気づきの点がございましたらお知らせ頂ければと存じます。	
非常時等の対応	23	44	1			1	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。

	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その必要な訓練が行われていますか。	44	1	1	避難訓練実施については直接お伝えする他、HUGにて訓練実施報告致しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	43	1	2	安全計画に基づき、定期的に防犯訓練を実施致しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	40	1	5	事故防止マニュアルを策定し、万が一事故やケガが生じた場合、迅速に処置や連絡(相談)対応させていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	46			引き続き、安心して楽しく通っていただけるよう、丁寧な関わりを大切にしていまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	1	いつもありがとうございます。 連絡を忘れていたり、不在にすることが多く申し訳ありません。いつも、連絡や子どもの様子を伝えてくださり、ありがとうございます。	ご連絡につきましては、どうぞお気になさらないでください。お子さまの様子を共有できることを、私たちも大変うれしく思っております。今後も安心してご利用いただけるよう、引き続き丁寧な支援と情報共有に努めてまいります。